

外国人のための

How to Mitigate Disasters - A Guide for Foreign Nationals in Japan

減災のポイント

1 日本の自然災害を知ろう

日本は自然災害（地震、津波、台風、大雨など）が非常に多い国です。6月～10月頃には台風・大雨が多くなります。大きな災害時には、日常生活が継続できないような様々な被害が発生します。



2 事前に準備しよう

被害を最小限にするために事前の準備をしましょう。



3 災害の情報を確認しよう

災害の情報を得るために便利なアプリやWEBサイトがあります。事前にスマートフォンなどに登録しておきましょう。



自治体等で独自の多言語による情報発信方法を整備している場合があります。事前に確認しましょう。

日頃から近所の避難所等を確認しておきましょう。

特に、台風は事前に来ることが予想できます。



4 安全に避難しよう

災害時に危険な場所にいる人は安全な場所に避難することが原則です。通常、避難所等は小中学校などの公共施設が指定されています。



コロナが収まらない中での避難のポイントと避難行動判定フローをチェックしましょう。



地震・津波の場合

海岸付近で地震の揺れを感じたり、津波警報等が発表されたりしたら、直ちに高い場所に急いで避難しましょう。



大雨の場合

川や崖に近づかないで下さい。

津波の際には津波フラッグ(赤白の格子模様の旗)が掲出されます

See this info in your own language. このポスターは多言語に対応しています。

	QR Translator.						
	English	简体中文	繁體中文	한국어	Português	Español	Bahasa Indonesia
	Tiếng Việt	Tagalog	ภาษาไทย	नेपाली भाषा	ភាសាខ្មែរ	မြန်မာစာ	Монгол хэл

がいこくじん かた
外国人の方へ

さいが い み まも
災害から身を守ろう!

How to Mitigate Disasters - A Guide for Foreign Nationals in Japan

1 にっぽん しぜんさいがい し
日本の自然災害を知ろう

日本は自然災害（地震、つなみ、台風、つよい雨など）がたくさんあります。6月から10月は台風・つよい雨がふえます。大きな災害の時は、いつもの生活ができなくなります。



2 さいがい じゅんび
災害がおきる前に 準備しよう

被害を少なくするため 災害がおきる前に 準備をしてください。

自分でできる準備

にげる時の 持ちものを 準備する



家具が たおれない ようにする



みや たべもの を準備する



など

地域でできる準備

災害が おきたときは 地域のつながりが助けになります。

地域の

防災訓練（にげる練習）や ボランティアに 行きましょう。

We'll have an emergency drill.



3 さいがい じょうほう かくにん
災害の情報を確認しよう

災害の情報がわかる アプリ や WEB サイトがあります。事前に スマートフォン（けいたい電話）などに 登録してください。とくに 台風は くる前に わかります。



ちかくの避難所（にげる場所）などを 確認してください。

やくしよ 役所などで いろいろなことばで 情報をだしていることがあります。 災害がおこる前に 確認しましょう。



4 あんぜん ひなん
安全に避難しよう（にげよう）

災害がおきた時 あぶない場所に いる人は 安全な場所へ にげてください。にげる場所は 小学校・中学校などの公共しせつです。



コロナの中で 安全に にげる方法を たしかめてください。



地震・つなみの時

海のちかくで 地震を感じた時は、 高いところに にげてください。

つよい雨の時

川や崖（水のちかく）に 行かないでください。



つなみのときは つなみフラッグ（赤白の旗）を出します。

See this info in your own language.

このポスターは いろいろな国の ことばで よむことができます。



QR Translator.

English	简体中文	繁體中文	한국어	Português	Español	Bahasa Indonesia
Tiếng Việt	Tagalog	ภาษาไทย	नेपाली भाषा	ភាសាខ្មែរ	မြန်မာစာစကား	Монгол хэл

発行元：内閣府 監修・協力：法務省、消防庁、観光庁、気象庁

※アプリ、WEBサイトの情報は2021年3月末時点